

平成24年度 那須塩原市工事成績評定結果概要

1. 件数

那須塩原市として契約検査課が検査を実施した平成24年度の建設工事（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）は227件である。

工種別	件数	※前年度件数	増減
土木一式工事	58	76	▲18
建築一式工事	17	18	▲1
電気工事	22	6	16
管工事	12	14	▲2
舗装工事	48	87	▲39
水道施設工事	50	47	3
その他工事	20	14	6
計	227	262	▲35

2. 評定点

平成24年度に検査実施した全工事の平均評定点は72.5点である（図1参照）。工種別に見てみると、建築一式が前年度平均評定点を大きく上回り、それとは対照的に電気、管工事が前年度の平均評定点を下回った。しかし、全体での平均評定点は若干ではあるが前年度を上回る結果となった。

図1. 工事成績評定結果（工種別）



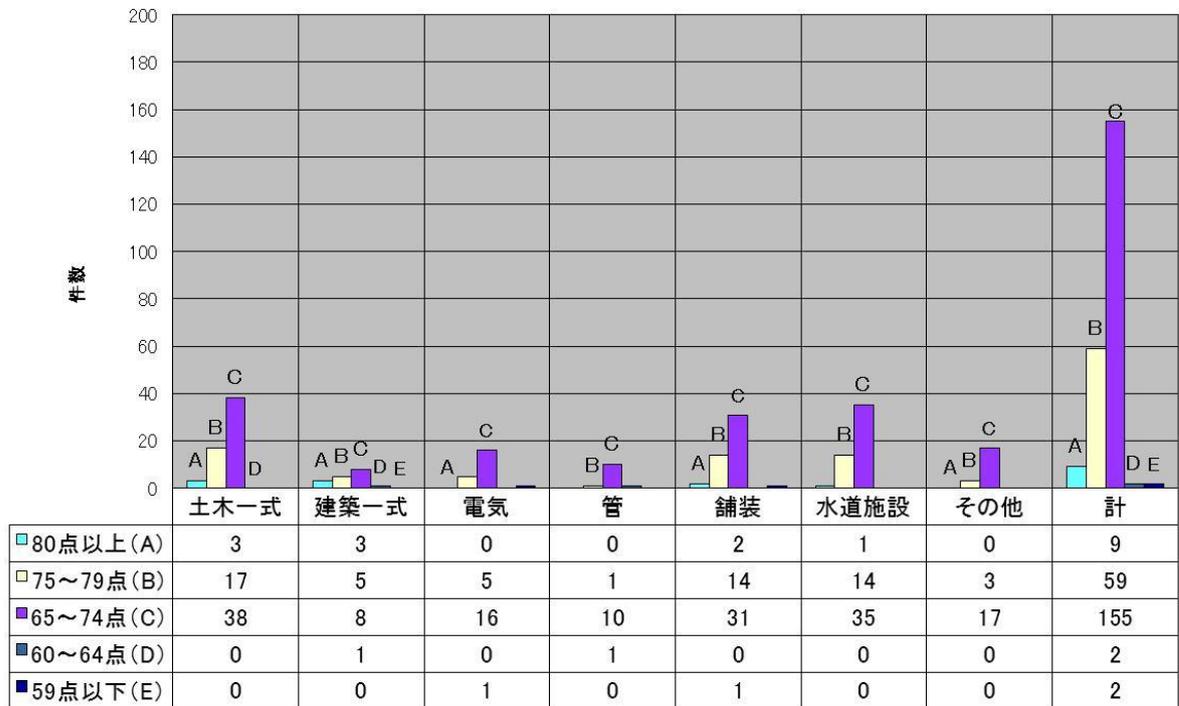
3. 総合評価

検査した工事を総合評価別に分類した場合のA、B、C、D、E工事の件数は、それぞれ9件、59件、155件、2件、2件である（図2参照）。

他の模範となる優秀な工事（80点以上：A）については、前年度は13件（5.0%）であったが、平成24年度は9件（4.0%）となり、件数及び割合ともに減少している。

しかし、標準的工事の中で優秀なもの（75～79点：B）の件数及び割合と合わせて考えると前年の73件（27.9%）から68件（30.0%）と優秀な工事の割合は増加している。指名等に影響を及ぼす恐れのある工事（59点以下：E）が2件で1件の増加ではあるが、評定点全体としては底上げが図られている。

図2. 工事成績評定結果（工種別総合評価）



総合評価の標準

ランク	評定点の標準値	総合評価の標準	
A	80点以上	他の模範となる優秀な工事	
B	75～79点	標準的工事	Aランクではないが、標準的工事の中で優秀なもの
C	65～74点		標準的な工事
D	60～64点		Eランクではないが、今後改善すべき事項がある工事
E	59点以下	今後指名等に影響を及ぼす恐れのある工事	